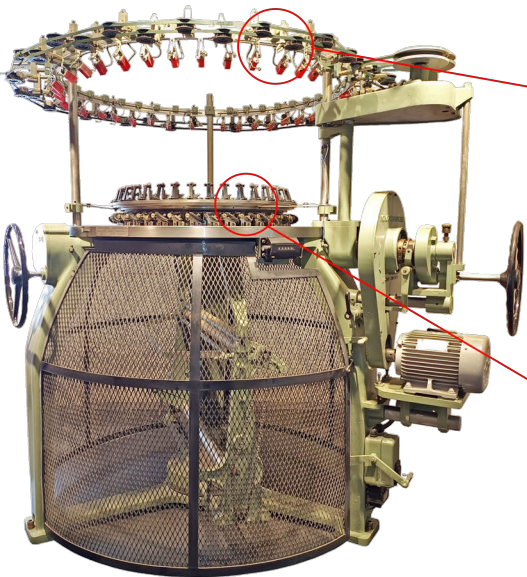


日本初の安全性と高速回転性を両立させたパターンホイール方式の大口径丸編機

登録番号	第00397号		
登録年月日	2026(令和8)年9月29日	登録区分	第一種 (大量生産品等同様のものが複数あるもの)

名称 (型式等)	パターンホイール方式シングルニットジャカード丸編機（PFW）
所在地	兵庫県神戸市西区井吹台東町 株式会社福原精機製作所
所有者 (管理者)	株式会社福原精機製作所
製作者(社)	株式会社福原精機製作所
製作年	1962年
選定理由	本資料は、1961年（昭和36年）にアメリカのキャンバー社（現 モナーク社）との技術提携を契機として開発・製造されたパターンホイール機構（複雑な柄編みを行うための選針方式）を搭載した丸編機である。本機は国内で初めて安全性と高速回転性の双方を備えた大口径シングルニットジャカード丸編機として生産され、延べ一万台以上が世界市場へ出荷され、国際的にも高く評価された。下着用途が主であった丸編み生地が、Tシャツやポロシャツなどの外衣へ用途が拡大される、その原点となった丸編機として非常に重要である。
登録基準	一ーイ （科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの） 二ーイ （国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	公開
写 真	 給糸装置 編成部 選針部 編機に対し、一定長の糸を正確に供給する重要な装置 糸を編針で編む部分 編針を上げ下げして柄出しを行う部分（赤い矢印がパターンホイール） パターンホイール方式シングルニットジャカード丸編機（PFW） ※PFWとは、福原精機製作所の英訳名 “PRECISION FUKUHARA WORKS” に由来。
その他参考となるべき事項	